

教育職員免許状授与証明書の交付申請について

- 秋田県教育委員会が授与した教育職員免許状について、授与証明書の交付を希望する場合は、次の1～3の書類を提出してください。
- **授与証明書は、教育職員免許状を授与した都道府県教育委員会が交付します。**
他の都道府県教育委員会から授与された免許状について、本県で証明することはできません。免許状を授与された都道府県教育委員会に申請方法等についてお問い合わせください。
- 授与証明書の交付手続きには、**1週間程度**かかります。
- **電話などでのお問い合わせにより、免許状の授与歴や番号等の情報をお知らせすることはできません。**
- 教員免許状の氏名表記は、原則としてJISコード第1水準及び第2水準の漢字を使用しているため、授与証明の氏名表記もこれに準じています。なお、免許システムで使用しているフォントでは表記できない漢字の場合、対応する字に置き換えて表記することがあります（免許システムで使用している文字フォントはJIS2004です）。
- **平成21年度より前に授与された教員免許状を所有する方で、更新講習修了確認等の手続きのために免許状授与証明書の交付申請をされる方へ**
秋田県教育委員会に免許状の更新講習修了確認等の申請をする場合には、現に勤務するなどして使用している学校種の免許状だけではなく、所有している全ての免許状について原本の写し又は授与証明書が必要になります。一部の免許状を省略して手続きすることはできませんので、ご注意ください。

提出書類	留意事項
1 教育職員免許状授与証明書交付申請書（様式第21号）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様式右上の「年月日」は、申請日（書類の提出日）としてください。 ・ 「本籍」は、都道府県名のみ記入してください。 ・ 「現住所」は、居住地の住所を記入してください。勤務先等の住所ではありません。 ・ 「氏名」は、戸籍簿に記載されている氏名を楷書で記入し、押印してください。 また、ふりがなも忘れずに記入してください。 現在の氏名と、免許状の授与を受けた時の氏名が異なる方は、「免許状の授与を受けた時の氏名」にもふりがなを記入してください。 ・ 証明書の英訳を希望する場合は、生年月日の下に（氏名のローマ字表記）と「英訳希望」と記入してください。 ・ 「免許状の授与を受けた時の本籍地」は、都道府県名を記入してください。 ・ 「授与証明書を必要とする理由」は、具体的に記入してください。 ・ 免許状が手元になく、免許状番号と授与年月日が不明な場合には、当該欄は空欄でも構いません。ただし、検索に有益な情報を申請書の余白（下部）にできるだけ詳しく記入してください。 〔例〕大学卒業時に授与されている場合は、卒業大学名・卒業年度等 ※情報の記載がない場合には、授与証明書を交付できないことがあります。 ・ 中学校及び高等学校の免許状は、基本的に1教科につき1通授与していますが、授与した時期によって1通に複数の教科名が記載されていることがあります。この場合は「教科等」の一枠に併記してください。（授与番号が同じ場合には、1通で授与しています。） ・ 「追加の定めを受けた教育領域等」は、特別支援学校教諭免許状の授与を受けた後、当該免許状に新教育領域を追加している場合に、追加年月日と追加した教育領域名を記入してください。 ・ 4通以上の免許状について授与証明書の交付を希望する場合は、申請書を2枚にするか、余白に欄を追加して記入してください。 ・ 1通の免許状について、複数枚の授与証明書を必要とする場合には、その旨を申請書の余白に記入してください。

<p>2 証紙納付書 (教育職員免許手数料)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 証紙納付書右上の「年月日」と、納付者の「住所」及び「氏名」は、申請書(様式第21号)と一致させてください。 授与証明書は、免許状1通毎に1枚発行しています。 複数の免許状について1枚で証明する形式のものではありませんので、ご注意ください。 手数料額… 授与証明書1通につき 400円 です。 「納付金額」欄に合計額を記入し、秋田県収入証紙で納付してください。 〔例〕幼稚園と小学校の免許状について、授与証明書を1通ずつ必要とする場合の手数料は、2通で800円です。 〔例〕小学校の免許状について、授与証明書を2枚必要とする場合の手数料は、800円です。 納付金額を訂正したものは無効です。 納付書に貼付した証紙には、割印をしないでください。 また、セロハンテープ等を用いて貼付しないでください。 秋田県証紙の売りさばき場所は、秋田県公式ホームページ「美の国あきたネット」で確認できます。(http://www.pref.akita.lg.jp) 美の国あきたホーム(■調べる・部署別で探す)＞出納局＞会計課 秋田県収入証紙には、1円、10円、30円、50円、100円、200円、300円、500円、1,000円、2,000円、5,000円、1万円の種類があります。売りさばき場所によって取り扱いの種類が異なることがあるので、購入前に確認してください。 秋田県外に居住するなどの理由で、証紙の入手が困難な場合には、「郵便普通為替」又は「郵便定額小為替」でも納付することができます。(普通と定額では、為替の発行手数料が異なります。取り扱いのある郵便局窓口でご確認ください。) 為替で納付する場合には、「指定受取人」欄は無記名のまま提出してください。また、為替を証紙納付書には貼らないでください。 手数料を過剰に納付された場合は、理由に関わらず受付できませんので申請書類を返送します。 (受付不可の例: 400円のところを500円分の証紙や郵便為替で納付する等)
<p>3 授与証明書送付用封筒</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>直接来庁して受け取りを希望する場合は、準備ができ次第連絡しますので、申請書の余白に連絡先の電話番号を記入してください。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 手続き完了後に、当課から免許状を送付する際に使用します。 長形3号(定形・120mm×235mm)の封筒に、送付先の郵便番号、住所及び氏名を明記してください。 ※事務処理を円滑にするため、宛名には「様」を付けてください。 送付先は、日本国内の住所に限ります。 相当額(定形郵便)の切手を貼付してください。 授与証明書4通まで＝82円分 5通以上＝92円分 なお、特殊取扱郵便での送付を希望する場合には、上記(定形郵便料金)に切手を加えて貼付し、封筒の表に「速達」又は「簡易書留」と朱書きしてください。 【特殊郵便】 速達…280円分の切手を追加 / 簡易書留…310円分の切手を追加

○ 書類に記入した申請日と、実際の提出日が乖離している場合は、申請を受付できないことがあります。

○ 問い合わせ先

秋田県教育庁義務教育課 調整企画・教員免許班 免許事務担当あて ※県庁第二庁舎7階です。
TEL:018-860-5141

【申請書類の送付先】

〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号
秋田県教育庁義務教育課 調整企画・教員免許班

申請書類を郵送する場合は、封筒の表に「授与証明書交付申請書類在中」と朱書きしてください。